

平成30年度  
砂防・急傾斜管理技術者試験  
一次試験・経験論文  
(記述式)

答案作成についての注意事項 (必ず読んでください)

1. 問題1枚と解答用紙(1, 500字詰)1枚をお渡しします。
2. 解答用紙に必ず自分の受験番号と業務名称を記入してください。
3. 解答文は設問の項目(1)、(2)、(3)、(4) 毎に記入してください(設問文を記入する必要はありません)。
4. 解答文は横書きとし、字数は1, 500字以内とします。
5. 試験時間は15時20分から16時40分までの80分です。試験開始から30分以内の退出は認めません。
6. 退出のときは、解答用紙(たとえ白紙であっても)を必ず提出してください。
7. 途中退席の場合、問題用紙の持ち帰りはできません。
8. 受験票は持ち帰り保管しておいてください。

## 問 題

あなたが直接体験した砂防又は急傾斜地崩壊対策に関する業務のうち、指導監督的（管理的）な立場として実際に行った技術的難易度の高い業務について、実務経験証明書に記載した業務の中から1例をあげて、次の項目について記述しなさい。

- (1) 業務の概要（必ず実務経験証明書の記載事項と関連付けて5行以内に簡潔に記述のこと）
- (2) 当該業務の技術上の問題点
- (3) 指導監督的（管理的）な立場として、技術上の問題点の解決に向けて工夫した点（具体的に記述のこと）
- (4) 現時点における問題点の解決方法の評価と今後の課題

- 注： 1) 業務名称は解答欄外の所定の箇所に記入すること
- 2) 解答用紙の裏面に解答を記載した場合は失格とする
- 3) 解答文は設問の項目番号 (1)、(2)、(3)、(4)ごとに記入すること  
(設問文を記入する必要はない)